

食医同源之会の活動報告（その2）

○渡邊 悟 1,2、中野慶子 2,3

1 東京聖栄大学、2（社）食医同源之会、3 北海道文教大学

[目的]第4回の本学会において、（社）食医同源之会の活動報告を実践活動中心に発表した。ここでは4回にわたって開催した勉強会を報告する。

[内容]

第1回：2010年3月7日 「食育活動の実践について」－葛飾区内の実践－

- ・葛飾区の食育推進計画の概要 葛飾区保健所健康推進課 藤野秀市
- ・都立農産高校における食育活動の実践 前農産高校長・現稔ヶ丘高校長
徳田安伸
- ・東京聖栄大学における食育活動の実践 東京聖栄大学准教授 新村真由美

第2回：2011年3月6日 「東京都における農業教育の可能性」

- ・江戸東京野菜の復活とその紹介 江戸東京・伝統野菜研究会 大竹道茂
- ・都立の農業系高校における食農教育の可能性 都立農芸高校 高橋元幸
- ・実践女子短大における食育活動の実践 実践女子短大教授 白尾美佳

第3回：2012年3月4日 「食生活力の向上について」

- ・女子短大生の食生活の実態 実践女子短大教授 白尾美佳
- ・自由学園における食の一貫教育 自由学園常任理事 小田泰夫
- ・食生活力の向上を目指して 都立稔ヶ丘高校長 徳田安伸

第4回：2013年3月3日 「和食が無形文化遺産！」

- ・日本食文化の無形文化遺産化プロジェクトについて
農水省大臣官房政策課食ビジョン推進室 長澤沙織
- ・日本の食生活の実態（和食のススメ） 実践女子短大教授 白尾美佳
- ・高校教育における和食の教育的意義 都立稔ヶ丘高校長 徳田安伸

上記勉強会はいずれも、茗溪会葛飾支部主催、茗溪会本部後援、（社）食医同源之会協賛で茗溪会館（文京区大塚1-5-23、TEL:03-3941-0136）において開催したものである。

[考察]毎回、シンポジウム形式でディスカッションをしているが、かなり深く議論が出来ており、参加者は10名程度と少ないものの好評である。今後も時流にあったテーマで議論を重ねて、啓発活動に結び付けていきたい。